



経営学部教授  
高田 光明

## 41年間を振り返って

私が駒澤大学に勤務しました41年の間には、大学を取り巻く様々な状況（大学進学率や大学教育に対する社会的要請など）が著しく変化してきました。いかに変更してきたかは、そうした状況の変化を象徴的に反映している学生採用枠の変遷を見れば明らかです。本

学に私が勤務した頃は、入学定員の倍近い人数の学生を採用していました。今では、入学定員に限りなく近づくまで採用枠を狭めています。本学での41年間を振り返ってみますと、一つの身体でいくつかの教員人生を経た如くと思えるほど、大学を巡る状況が変化してきた印象があります。